



スローガン:手の届く奉仕から誰もが憧れるライオンズクラブへ

TSU LIONS NOW



TSU-LC HP

津ライオンズクラブ 〒514-0633 津市丸之内24-16タカノビル4階 TEL 059-226-0513
<http://www.tsu-lc.com> E-mail : tsu-lc@topaz.ocn.ne.jp

上富良野 LCとの30年

11月第1(第1573回)例会 11月14日(金):新玉亭



上富良野L Cとの 交流の歴史を語る L 加藤徹夫



津LCがYCEの担当となる旨の報告。橋爪YCE国際関係委員長から、阿部会長の時に受け入れした当時19歳の女性が来日、現在はシンガポールで看護師をしており、20年ぶりの旧交を温めた旨の報告。

当時19歳の女性が来日、現在はシンガポールで看護師をしており、20年ぶりの旧交を温めた旨の報告。

山原委員長からの報告に先立つて、加藤徹夫Lから上富良野LCとの交流の歴史についての講話があり、「明治30年、¹³⁰年前に現在の安東地区の有志、田中常次郎を始めとする20数名が上富良野に入植したことに始まり、北海道の名

付け親である松浦武四郎も三重出身であり、三重県と津市、上富良

野の間には切つても切れない縁がある。当時の行方前会長が35周年

の際、その20年前に台北LCとの姉妹提携があり、国内で姉妹提携の

女捕獲があり、国内は女捕獲の
LC求め、その後2年ほどの準備期

間を経て、平成8年小菅会長時代に上富良野町にて姉妹提携の調印

をした。その後、交流5周年の度に津を訪問した際、安藤Lを長

谷L、阿部Lがおもてなしされた
り、上富良野の佐川Lの娘さんが

三重大学を受験され、宮木三郎
Lが身元引受人のような形になら
れ、折に触れて津に来られた際は、
お土産の交換などをしていたり、
交流が重ねられていた。その後、
安藤L、中川Lが交流の中心とな
らっていた。当時、町議会議長
をされていた中川Lから宮木三郎
Lとも相談されながら行政とのつ
ながりもということになり津市と
上富良野町の姉妹提携も締結され
ることとなつた。津LCとして
は行政よりも1年早く協定を結ん
だのは自慢。津は宮木三郎Lと上
富良野LCは安藤L、中川Lを抜き
にしては語れない。あつという間
の三十年だった。良いお付き合い
をしながら今後40年、50年と重ね
ていきたい」と講話された。

L片岡茂樹会長のあいさつで、「本日の例会に出席予定の会員が多数、インフルエンザ等の体調不調で欠席となり、予定していた新入会員入会式を次回例会に延期するなど、急きよスケジュール変更せざるを得ない状況になった」との報告があり、併せて会員に体調管理の注意喚

14名の参加者があつたことが報告された。また、5クラブ懇親ゴルフ大会（於：西日本セブンスリーゴルフ）では、総勢58名の参加があり、我が津ライオンズクラブメンバーが、優勝、準優勝、3位を独占したこと、更に中古メガネリサイクル活動への積極的な参加の呼びかけがあつた。

当日の卓話として、L山尾陽彦四献・保健奉仕委員会副委員長から『献血の歴史とふしき』と題してあり、日本における献血の歴史、献血の際の疑問点やエピソードの紹介があつた。次回2月17日の献血に多くの会員参加を呼び掛けた。

続いて、当日のスケジュールに急きよ組み入れられたメンバースピーチとして、新入会員L川口哲也、L井上陽一郎の両名からあつた。

L川口は、「津ライオンズクラブで貴重な経験を重ねて、社会奉仕の意義や必要性について考えることになった。引き続きクラブの各種活動に積極的に参加することで、社会奉仕と自己研鑽をしていく。引き続きよろしくお願いします」と話した。またL井上は、「入会当初は会員の集いに参加したとの報告があつた。キャビネット中間報告として、

L山尾が献血の卓話

11月第2（第1574回）例会
11月28日（金）：ホテル津センターパレス



献血にまつわる様々なお話しをL山尾



メンバースピーチのL川口（左）とL井上（右）

報告事項では、L倉田浩延幹事から亀山LC 60周年式典及び記念ゴルフ大会に三役含め10名で参加し、厳肅な式典の中にも22年間保管されたタイムカプセルの公開やマグロの解体ショーやイベントもあり、とても盛大な式典であったこと、翌日の記念ゴルフ大会にも当クラブから

起があつた。

報告事項では、L倉田浩延幹事から亀山LC 60周年式典及び記念ゴルフ大会に三役含め10名で参加し、厳肅な式典の中にも22年間保管されたタイムカプセルの公開やマグロの解体ショーやイベントもあり、とても盛大な式典であったこと、翌日の記念ゴルフ大会にも当クラブから

名実ともに津市民となつたのを好きになり、ついに今年3月に市内にマイホームを建てた。彦四献・保健奉仕委員会副委員長から『献血の歴史とふしき』と題してあり、日本における献血の歴史、献血の際の疑問点やエピソードの紹介があつた。次回2月17日の献血に多くの会員参加を呼び掛けた。

続いて、当日のスケジュールに急きよ組み入れられたメンバースピーチとして、新入会員L川口哲也、L井上陽一郎の両名からあつた。

L川口は、「津ライオンズクラブで貴重な経験を重ねて、社会奉仕の意義や必要性について考えることになった。引き続きクラブの各種活動に積極的に参加することで、社会奉仕と自己研鑽をしていく。引き続きよろしくお願いします」と話した。またL井上は、「入会当初は会員の集いに参加したとの報告があつた。キャビネット中間報告として、

『薬物の現状と乱用防止』を聞く —新入会員にL山本航聰

12月第1（第1575回）例会・12月12日：ホテル津センターパレス



L山本を紹介するL神田

介があり入会宣誓。会長より歓迎の言葉があり、所属委員会への委任状が手渡された

その後、誕生日祝い、下期計画案、L緑山の不在会員への申し出、下期メインアクティビティ実行委員長にL神田へ委嘱、L神田の計画・組織の説明等の審議事項を了承。

本例会担当の青少年育成・薬物乱用防止委員会担当で三重県警察本部刑事部組織犯罪対策課企画指導対策係長・鈴木恒平氏より『薬物の現状と乱用防止』と題した近年の薬物流通の傾向と対策などのお話を頂いた。なお、下期メインアクティビティは3月18日のチャリティーゴルフ。

HARMO NY代表取締役、
新会員L山本航聰（株式会社

あり、出席率報告ではL加藤徹夫出席・大会委員長から「インフルエンザの影響もあり62.9%と低い出席率となつた。次回例会では再び70%を超える出席をお願いしたい」とのお言葉があつた。続いて幹事報告、会計報告の後閉会した。

最後にドネーションの発表が（MC・IT委員 川口・記）

クラブ内での役目をしっかりとこなしていただきたい。転勤で初めて津に赴任したが、家族全員が津に市内にマイホームを建てた。名実ともに津市民となつたのを好きになり、ついに今年3月に市内にマイホームを建てた。夫出席・大会委員長から「インフルエンザの影響もあり62.9%と低い出席率となつた。次回例会では再び70%を超える出席をお願いしたい」とのお言葉があつた。続いて幹事報告、会計報告の後閉会した。

なんと！

優勝 L 平野、準優勝 L 亀山、3 位 L 橋本!!!



12月度ゴルフ部会が12月6日、西日本セブンスリーゴルフクラブにて開催されました。今回の競技方法はアンダーハンディキャップ戦！

12月とは思えないほどの暖かさと快晴に恵まれ、絶好のゴルフ日和。高速グリーンに苦戦するメンバーも多い中、参加者27名にて白熱したプレーが繰り広げられました。

今回の優勝は L 平野 (GR100' NET70.0)。安定したスコアメイクで見事トップを勝ち取りました。準優勝は L 亀山 (GR107' NET71.0)、第3位は L 橋本 (GR96' NET72.0) と続きます。

また、グロス優勝は L 筒井 (GR78')。途中イーグルも飛び出すなど絶好調の内容で、会場を沸かせました。

ラウンド後は、恒例の表彰式を兼ねた忘年懇親会を「はし家」にて開催。24名が参加し、L片岡会長からゴルフ部メンバーへの労いの言葉を皮切りに、笑顔と歓声が絶えない賑やかな夜となりました。

2025年締めくくりにふさわしい快晴と笑顔の一日となりました。

(L井上・記)